

# 固定資産税(家屋評価)研修

## ■受講対象者

- 新任の固定資産税家屋評価担当職員

## ■研修のねらい

- 固定資産税(家屋)事務の遂行に当たって、家屋評価を中心とする知識を再認識するとともに、家屋評価の計算演習を行い、評価方法やポイントを理解する。

- ・ 家屋評価実務の流れ
- ・ 家屋評価の基礎
- ・ 不明確計算の方法と補正計算
- ・ 家屋評価の留意点
- ・ 家屋評価課税計算

## ■講師紹介

(一社)日本経営協会 小川 正己 氏

- 本協議会での研修実績
  - ・ 固定資産税(家屋評価)研修(R4~)



## ■参加者の声

- 評価の流れや基礎がよく分かった。
- 今やっている実地調査の調査項目、測定項目の必要根拠がわかったため、調査もれが無くなると感じました。
- 算定に必要な評価基準について理解を深めることができました。これまでシステムによる算定であったため、細かな計算式を理解しておらず、今後は自信を持って評価を行うことができます。

## ■カリキュラム

9:30 9:45 10:00

12:00 13:00

16:30

受付	オリエンテーション	家屋評価実務の流れ	昼食	家屋評価の基礎・不明確計算の方法と補正計算
----	-----------	-----------	----	-----------------------

9:30

12:00 13:00

16:00

動画を目視し各設計図書等を併用した家屋評価の留意点	昼食	家屋評価の基礎・執務上の問題点 家屋評価課税計算
---------------------------	----	-----------------------------

## ■研修の概要

持参物、事前課題等は研修協議会ホームページで御確認ください。

【日程】 令和5年 6月20日(火) ~ 21日(水)

【定員】 70人

【会場】 熊本県市町村自会館別館 2階 会議室

【申込期限】 令和5年 5月19日(金)